

2 基本属性

(1) 性別

本調査における回答者の性別は、身体障害者では男性が48.7%、女性が49.1%である。

知的障害者は、男性が61.1%、女性が37.4%である。

精神障害者は、男性が42.4%、女性が55.6%である。

施設入所者は、男性が54.3%、女性が44.7%である。

		男性	女性	無回答
身体障害者	(n=2,064)	48.7%	49.1%	2.2%
知的障害者	(n=350)	61.1%	37.4%	1.4%
精神障害者	(n=311)	42.4%	55.6%	1.9%
施設入所者	(n=94)	54.3%	44.7%	1.1%

(2) 年齢

身体障害者の年齢は、60歳以上が72.4%を占め、平均年齢は66.1歳である。

知的障害者の年齢は、30歳代までが68.6%で、平均年齢は30.7歳である。

精神障害者の年齢は、40～50歳代が50.2%で、平均年齢は49.1歳である。

施設入所者の年齢は、40～50歳代が53.2%で、平均年齢は46.7歳である。

		10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	平均
身体障害者	(n=2,064)	1.2%	1.5%	1.8%	3.4%	6.6%	8.8%	72.4%	4.2%	66.1歳
知的障害者	(n=350)	7.1%	21.7%	16.9%	22.9%	17.1%	5.7%	5.4%	3.1%	30.7歳
精神障害者	(n=311)	0.3%	1.9%	4.8%	14.8%	27.7%	22.5%	23.8%	4.2%	49.1歳
施設入所者	(n=94)	—	—	11.7%	14.9%	30.9%	22.3%	15.9%	4.3%	46.7歳

(3) 調査票の記入者

調査票の記入者は、身体障害者では「本人が自分一人で記入」が65.2%である。

知的障害者では、「本人の意向を考えながら家族や介護者が記入」が62.6%であり、「本人が自分一人で記入」は15.7%である。

精神障害者では、「本人が自分一人で記入」が71.1%である。

施設入所者では、「本人の意向を考えながらの家族や介護者が記入」が46.8%であり、「本人が自分一人で記入」は7.4%である。

		本人が自分一人で記入	本人に聞いて家族や 介助者が代筆	本人の意向を考えなが ら家族や介助者が記入	無回答
身体障害者	(n=2,064)	65.2%	16.1%	15.9%	2.8%
知的障害者	(n=350)	15.7%	19.7%	62.6%	2.0%
精神障害者	(n=311)	71.1%	10.0%	14.1%	4.8%
施設入所者	(n=94)	7.4%	42.6%	46.8%	3.2%

(4) 現在の居住場所

居住エリアは、身体障害者では、練馬が 29.3%、石神井が 28.1%である。
 知的障害者では、石神井が 29.1%、光が丘が 28.3%である。
 精神障害者では、練馬が 31.8%、石神井が 31.2%である。
 施設入所者では、練馬が 30.9%、石神井が 22.3%である。

		練馬	石神井	大泉	光が丘	無回答
身体障害者	(n=2,064)	29.3%	28.1%	18.6%	22.2%	1.8%
知的障害者	(n=350)	25.1%	29.1%	15.7%	28.3%	1.7%
精神障害者	(n=311)	31.8%	31.2%	19.9%	14.5%	2.6%
施設入所者	(n=94)	30.9%	22.3%	18.1%	11.7%	17.0%

(5) 居住形態・施設入居年数（施設入居者のみ）

現在の居住形態は、身体障害者では「自分の持ち家(購入マンションも含む)」が 48.8%と最も多く、次いで「アパート、賃貸マンション、借家」(17.1%)、「公営住宅」(13.0%)である。
 知的障害者では、「親など家族の持ち家(購入マンションも含む)」が 45.1%と最も多く、次いで「アパート、賃貸マンション、借家」(18.6%)である。
 精神障害者では、「アパート、賃貸マンション、借家」が 36.3%と最も多く、次いで「親など家族の持ち家(購入マンションも含む)」が 25.4%である。

		自分の持ち家	親など家族の持ち家	公営住宅	アパート、賃貸マンション、借家	グループホーム、ケアホーム、福祉ホーム	社宅、会社の寮	福祉施設	病院に入院している	その他	無回答
身体障害者	(n=2,064)	48.8%	11.9%	13.0%	17.1%	0.8%	0.7%	2.3%	2.8%	0.8%	1.8%
知的障害者	(n=350)	9.1%	45.1%	14.9%	18.6%	3.1%	1.1%	5.7%	0.6%	0.9%	0.9%
精神障害者	(n=311)	19.0%	25.4%	10.9%	36.3%	1.3%	—	0.3%	4.5%	—	2.3%

施設入所者に、現在の施設の居住年数を聞いたところ、「5年以上～10年未満」が 48.9%と最も多く、次いで「10年以上」が 35.1%である。

		1年未満	1年以上～5年未満	5年以上～10年未満	10年以上	無回答
施設入所者	(n=94)	2.1%	10.6%	48.9%	35.1%	3.2%

(6) 同居者（複数回答）

同居者としては、身体障害者では「配偶者(夫または妻)」が 54.5%と最も多く、次いで「息子、娘(息子または娘の配偶者も含む)」が 30.9%である。なお、14.9%の人が一人暮らしである。
 知的障害者は、81.4%が「父、母」と同居しており、40.0%は「兄弟、姉妹」と同居している。
 精神障害者では、33.1%が「父、母」と同居しており、「配偶者(夫または妻)」と同居している人は 19.3%、「息子、娘(息子または娘の配偶者も含む)」と同居している人は 10.6%である。なお、36.3%の人が一人暮らしである。

		自分一人だけで暮らしている	配偶者(夫または妻)	息子、娘	父、母	祖父、祖母	兄弟、姉妹	福祉施設の職員や仲間	その他	無回答
身体障害者	(n=2,064)	14.9%	54.5%	30.9%	11.5%	0.9%	5.5%	2.8%	3.1%	2.3%
知的障害者	(n=350)	3.4%	1.1%	0.9%	81.4%	4.6%	40.0%	9.4%	1.4%	1.7%
精神障害者	(n=311)	36.3%	19.3%	10.6%	33.1%	1.3%	9.0%	1.0%	1.6%	2.6%

(7) 障害の程度

身体障害者の障害程度内訳は、身体障害者手帳1級 37.5%、2級 14.5%、3級 15.5%、4級 20.3%、5級 4.6%、6級 4.6%である。施設入所者では1級 56.0%、2級 20.0%が多い。

		1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答
身体障害者	(n=2,064)	37.5%	14.5%	15.5%	20.3%	4.6%	4.6%	3.0%
施設入所者	(n=25)	56.0%	20.0%	8.0%	8.0%	—	4.0%	4.0%

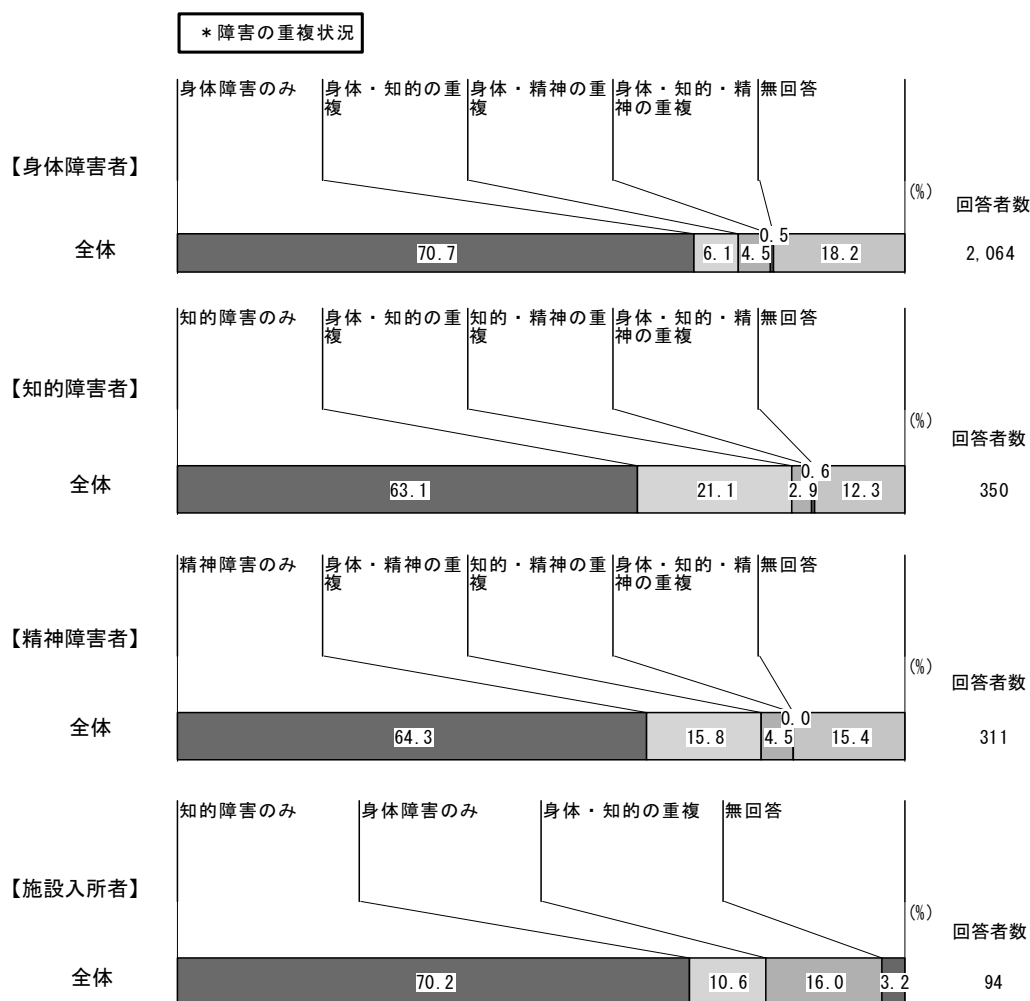
知的障害者の障害程度内訳は、愛の手帳1度 4.0%、2度 32.9%、3度 22.0%、4度 38.9%である。施設入所者では、2度 49.4%、3度 30.9%が多い。

		1度	2度	3度	4度	無回答
知的障害者	(n=350)	4.0%	32.9%	22.0%	38.9%	2.3%
施設入所者	(n=81)	2.5%	49.4%	30.9%	14.8%	2.5%

精神障害者の障害程度内訳は、精神障害者保健福祉手帳1級 12.2%、2級 52.1%、3級 32.5%である。

		1級	2級	3級	無回答
精神障害者	(n=311)	12.2%	52.1%	32.5%	3.2%

なお、回答者の手帳の保有状況より、障害の重複状況をみると、身体障害者で 11.1%、知的障害者で 24.6%、精神障害者で 20.3%、施設入所者で 16.0%である。



(8) 障害の種類（身体障害者）

身体障害者手帳に1番目に記載された障害種類の内訳は、「肢体不自由（上肢、下肢等）」が35.0%と最も多く、次いで「内部障害（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の機能障害）」（29.1%）、「肢体不自由（体幹）」（10.4%）と続いている。

		視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語 そしゃく機能 の障害	肢体不自由 （上肢 下肢 等）	肢体不自由 （体幹）	内部障害	その他	無回答
身体障害者	(n=2,064)	6.4%	7.7%	1.3%	2.0%	35.0%	10.4%	29.1%	2.9%	5.2%
施設入所者	(n=25)	28.0%	4.0%	—	4.0%	28.0%	16.0%	8.0%	—	12.0%

身体障害者手帳に2番目に記載された障害種類の内訳は、「肢体不自由（体幹）」が7.1%と最も多く、次いで「内部障害」（3.0%）と続いている。

		視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語 そしゃく機能 の障害	肢体不自由 （上肢 下肢 等）	肢体不自由 （体幹）	内部障害	その他	無回答
身体障害者	(n=2,064)	0.7%	1.0%	0.1%	1.4%	2.6%	7.1%	3.0%	1.3%	82.8%
施設入所者	(n=25)	—	—	—	12.0%	—	4.0%	—	—	84.0%

年齢区分別にみると、年齢が高いほど「内部障害」の割合が大きくなる。

		視覚障害	聴覚障害	平衡機能障害	音声・言語 そしゃく機能 の障害	肢体不自由 （上肢 下肢 等）	肢体不自由 （体幹）	内部障害	その他	無回答
0～17歳	(n=53)	9.4%	13.2%	—	3.8%	39.6%	17.0%	13.2%	3.8%	—
18～64歳	(n=614)	6.7%	8.3%	0.7%	1.8%	38.8%	11.4%	26.4%	2.0%	4.1%
65歳以上	(n=1,311)	6.2%	7.2%	1.5%	1.8%	34.2%	10.0%	31.8%	3.2%	4.1%

(9) 障害程度区分認定の状況

障害程度区分(6段階)の認定を受けたことがある割合は、身体障害者で14.2%、知的障害者で30.0%、精神障害者で12.2%であり、施設入所者では37.2%である。

身体障害者では、区分認定者の区分内訳は、区分1が11.6%、区分2が17.7%、区分3が10.6%、区分4が10.2%、区分5が7.2%、区分6が11.3%である。

施設入所者では、障害程度区分認定を受けた人の割合が、他の対象者より多い。

		ない	ある						無回答
			区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	
身体障害者	(n=2,064)	66.2%	14.2%						19.6%
		(n=293)	11.6%	17.7%	10.6%	10.2%	7.2%	11.3%	
知的障害者	(n=350)	54.9%	30.0%						15.1%
		(n=105)	3.8%	16.2%	13.3%	20.0%	15.2%	15.2%	
精神障害者	(n=311)	61.7%	12.2%						26.0%
		(n=38)	10.5%	28.9%	13.2%	5.3%	2.6%	—	
施設入所者	(n=94)	47.9%	37.2%						14.9%
		(n=35)	—	8.6%	14.3%	22.9%	34.3%	14.3%	

(10) 発達障害、高次脳機能障害、難病等の診断状況

発達障害と診断されたことがある人は、知的障害者で32.3%である。

高次脳機能障害と診断されたことがある人は、身体障害者で4.5%である。

難病と診断されたことがある人は、身体障害者で16.5%(12.4%+4.1%)である。

		発達障害と診断されたことがある	高次脳機能障害と診断されたことがある	難病(特定疾患)と診断されたことがある	難病(特定疾患以外)と診断されたことがある	特にない	無回答
身体障害者	(n=2,064)	2.8%	4.5%	12.4%	4.1%	59.9%	17.4%
知的障害者	(n=350)	32.3%	2.3%	4.3%	1.7%	37.1%	24.9%
精神障害者	(n=311)	7.4%	2.6%	4.5%	2.9%	46.9%	37.9%
施設入所者	(n=94)	2.1%	1.1%	1.1%	—	66.0%	29.8%